

第四十四回
貴族院

執達吏規則中改正法律案外三件特別委員會議事速記録第一號

付託議案

民事訴訟費用法中改正法律案

刑事訴訟費用法案
刑法中改正法律案

委員氏名

委員長	加太
副委員長	磯部
委員	四郎君 邦憲君
子爵舟橋	遂賢君
子爵松平	直徳君
男爵新田	忠純君
男爵高崎	弓彦君
岡本	榮吉君
矢口長右衛門君	
秋山源兵衛君	

大正十年三月二十日(日曜日)午後一時三十四分開會

○委員長(加太邦憲君) フレデハ是カラ始メマス、先ツ執達吏ノ方ヲ第一ニ始メマス、ドウ致シマスカ、政府ノ御説明ヲ先キニシマスカ

〔ザット伺ッタラ……ト呼フ者アリ〕

○政府委員(豊島直通君) 執達吏規則中ノ改正ノ申上ゲマシタヤウナ譯デゴザイマシテ、大要右ノ委員長(加太邦憲君) 皆サンニ御尋ネガナケレバチヨット私ガ一二御尋ネ致シタイ、此四百五十圓ト云フコトニ決マリマレタノハ何時デゴザイマシタカ

○政府委員(豊島直通君) 大正八年ノ法律四十號ヲ以チマシテ四百五十圓ニ増加イタシマシタノデゴザイマス、其後尙ホ經濟狀態ノ變動ニ因リマシテ、此下級ノ官吏ニ於キマシテモ其俸給ト云フモノハ年額四百五十圓以上ニナツテ居リマス、斯ウ云フヤウナ狀態ト、四百五十圓ト致シマシテ執達吏ノ俸給ヲ計算スルコトニ致シマスルト、是迄ノ恩給ヲ受クル額ヨリモ餘程低キ恩給ヲ受クルト云フ結果ニナリマス、ソレヲノ關係デ執達吏ノ收入ガ減少スル事情ニ鑑ミマシテ、更ニ此改正ノ案ヲ提出シタヤウナ譯デゴザイマス

○委員長(加太邦憲君) 手數料ハ幾ラカ減ジマスカ、近頃……別ニ手數料ハ減ズルト云フ譯デハナク、物價騰貴カラ高マルト云フコトカト思ヒマスガ、別ニ手數料ハ今迄ヨリ減ルト云フノデハアリマセヌカ

○政府委員(豊島直通君) 此大正八年ニ此金額ヲ

案ハ、執達吏ノ收入ノ補給ノ金額ヲ高メルノ趣意ノ案デゴザイマシテ、一年間ニ執達吏ガ收入四百五十圓ニ達シナイ場合ニ、政府ヨリ之ヲ補給スルト云フノヲ、今日ノ經濟狀態ニ鑑ミマシテ、ワレヲ六百圓ニシマス、六百圓以下ノ收入デアツタ時ニ六百圓ニ達スル迄其補給ヲスルト云フ案デゴザイマス、サウシテ此附則ニ於キマシテ但書ヲ設ケマシタノデゴザイマス、今日ニ於テ見マスレバ、將來執達吏ノ手數料が減少スルト云フヤウナ傾向ハナイト考ヘマス、從ヒマシテ此案ハ唯補給金ヲ増スト云フダケノコトニ過ギナイ譯デゴザイマシテ、手數料ノ收入ノ方ノ問題ニハ少シモ關係ヲ持テ居ラヌノデゴザイマス

○委員長(加太邦憲君) 其手數料ヲ増スト云フノハ、何カ官吏ノ俸給ノ釣合ニ依ルトデモ云フヤウ風ニ六百圓ヲ基礎トスルト云フ妙ナコトニナツテ居リマスカラ、チヨット法令上チグハグニナツテ居リ

マスガ、大正九年八月二十六日勅令三百一十三号ヲ以テ「執達吏規則第二十一條ノ規定ニ依リ手數料四百五十圓ヲ俸給ト看做シ算出シタル恩級ヲ大正九年法律第十號第一項ノ規定ニ依リ増額スル場合ニ於テハ大正九年勅令第二百七十八号ニ依ラス六百圓ヲ俸給年額ト看做シ算出シタル金額ヲ以テ其恩級年額トス」ト云フノデ、大正九年七月三十一日以前ノモノハ四百五十圓ヲ基礎トセズシテ、六百圓ヲ基礎トシテ恩級ヲヤルト云フ勅令ガ出テ居リマス、所ガソレカラ後今度此法律ガ改正セラレル迄ニ間ノ恩級ヲ受ケル權利ヲ生ジタ者ハ、此勅令ガ効キマセヌカラ、四百五十圓ヲ基礎トシナケレバ恩級ガ取レマセヌ、ソレデ之ヲ大正九年八月一日ヨリ實行スルト云フコトニスレバ、前後ノ間ニ引續イテ六百圓ニ依ルコトニナリマシテ、中間ノ者ガ不測ノ損ヲスルト云フコトガナイコトニナリマス

○委員長(皆川治廣君) チヨットヨク分リ兼ネマスガ、簡単ニ云フト、ドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(皆川治廣君) 大正九年七月三十一日迄ハ六百圓見當デアリマスガ……

○委員長(加太邦憲君) ソレハドウ云フコトデスカ、四百五十圓ト云フノハ……

○政府委員(皆川治廣君) 四百五十圓ニ拘ラズ、獨立ノ勅令ガ出テ居リマシテ、大正九年ノ勅令三百二十三号ニ依リマシテ、執達吏ノ恩給ハ現ニ、都市ニ於ケル執達吏ノ四百五十圓ヲ基礎トシナイデ、六百圓ノ俸給ト看做シ、其金額ヲ俸給年額トシテ勅令ニ出テ居リマス、其勅令ヲ出シタル譯ハ當時一般ニ恩給補助令デ各々是ニノ標準ニ依テ割増シヲスルト云フノデ、一般官吏ト同ジャウナ率ニ割増スル勅令ガ出マシテ、ソレヲ其儘ニ適用スルト致シマスルト執達吏ノ分ガ四百五十圓、臨時手當ト込ミノヤウナモノデアリマシテ、其上ニ割増ヲ置クヤウニナリマスト大變大キイモノニナリマス、ソレデ臨時手當ノ歩合ハソレハ不穩當デアルト云フコトノ結合ヲ質セバ、後來六百圓ニ極メラレルト云フ程度デ此勅令ガ出マシタ

○矢口長右衛門君 此基礎ハ何ヲ標準ニ致シタ收入ニナリマスカ、主ニ手數料デアリマスカ……

○政府委員(皆川治廣君) サウデス

○政府委員(皆川治廣君) 極簡單ナ明瞭ナ御説明ヲ同ヒマシタノデスガ、私トシテ別ニ議論モゴザイマセヌガ、若シ別段ノ御議論モゴザイマセヌナラバ、此原案通リニ御決定ヲ仰ギタイト思ヒマスガ……

○委員長(加太邦憲君) 皆様ニ御説リ致シマスガ、是ハニシニナッテ居リマスガ、一ツヅツ御決議ノ方ガ宜カラウト思ヒマス、別段御質問ハアリマセヌカ、ナケレバ決ヲ採ルコトニ致シマス

○男爵高崎弓彥君 チヨット政府委員ニ御同ヒシマスガ、三百圓ニ百五十圓ヲ増シタ四百五十圓ニ對シテ恩給ヲ出スト大變高イ恩給ニナルト云フノハドウ云フ譯アスカ

○政府委員(皆川治廣君) ソレハ少々ゴテ／＼致シマスガ、ソレハ其當時官吏其他國庫ヨリ恩給ヲ受ケタル者ニ對シテ其額ヲ増加セラレタノデアリマス、假リニ三百圓ノ俸給ヲ受ケテ居ッタ判任官ト假定ヲ致シマスレバ、本給ノ外臨時手當ヲ頂戴イタシマシタノヲ、俸給金ヲ改正シテ本俸ニ直シタ關係上、當時ノ恩給ヲ受ケル者ノ方ヘモ同率ノ割増ヲナシ、恩給ノ算出ニハ三百圓ヲ基礎トシナイデ其二倍ノ六百圓ヲ標準ニシテ恩給ヲ給スルコトニナツタノデアリマシテ、其勅令ヲ出シタルノデアリマス、然ルニ三百圓ノ基礎ニ臨時手當ノ五割、即チ當、止宿料ト云フモノヲ增額スル趣意ノ案デゴザ訴訟当事者ニ對シ要求イタシマスル所ノ旅費日當、止宿料ト云フモノヲ增額スル趣意ノ案デゴザイマス、此増額ノ程度ハ凡ソ今日定メテ居ル所ノ金額ノ倍額位ノ所ヲ標準トシテ居リマスノデ、今日ハ至シテ給與ノ金額ハ低イノデゴザイマス、民事訴訟費用法ハ明治二十三年ノ制定ニナツテ居リマス、ソレデ非常ニ今日ハ低クナッテ居リマス、刑事訴訟費用ニ付キマシテハ今日ハ刑法ノ施行規定ヲ以テ定メラレマシテ、刑法施行法ガ明治四十一年ニ制定ニナツテ居リマシテ、是ハ稍、民事ノ費用ヨリモ證人等ニ要シマス所ノ金額ハ稍、餘計ニ居リマスカ、然ルニ三百圓ノ基礎ニ臨時手當ノ五割、即チ官吏ト同率ノ割増ヲシテハ餘り高過ギル恩給額ガ生ジテ來マスノデ、執達吏ノ恩給算出ハ一般ノ

例ニ依ラズ、三百圓ヲ二倍ニシタ六百圓ヲ基礎トシテ恩給ヲ支給スルト云フ勅令ガ出マシタ譯デアリマス、別段御議論モナケレバ決ヲ採リマス、本案ニ賛成ノ方ハ手ヲ上げテ下サイ、セウガ、低イ所ハ一二三百圓モアリマス

○政府委員(皆川治廣君) ソレハ地方地方デ極メテ區々アリマス、一定イタシマセヌガ、今日ノ所ハ高イノデ千圓、一千圓、是ハ一人カ一人デアリマス、然ルニ三百圓モアリマス

○政府委員(皆川治廣君) サウデス

○政府委員(皆川治廣君) 民事訴訟費用法及ビ刑事訴訟費用法ノ兩案ヲ合セマシテ一應御説明申上ケルコトニ致シマス

○委員長(加太邦憲君) ソレデハ刑事ノ方モ何カ關係ガアルノデスカ

○政府委員(豐島直通君) 金額ガ同一ニナッテ居リマスノデ……

○委員長(加太邦憲君) ソレデハ斯ウ致シマセウ、合セテ御説明ヲ願シテサウシテ先づ質問ハ民事ノ方ヲ先キニソレカラ刑事ノ方ニ行ク、斯ウ致シマシテハ如何デセウカ

○委員長(加太邦憲君) 〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(加太邦憲君) ソレデハサウ致シマスウ、合セテ御説明ヲ願シテサウシテ先づ質問ハ民事ノ方ヲ先キニソレカラ刑事ノ方ニ行ク、斯ウ致シマシテハ如何デセウカ

○政府委員(豐島直通君) 此兩案ハ何レモ今日ノ經濟狀態ニ鑑ミマシテ、證人鑑定人通事竝ビニ此假定ヲ致シマスレバ、本給ノ外臨時手當ヲ頂戴イタシマシタノヲ、俸給金ヲ改正シテ本俸ニ直シタニナツタノデアリマシテ、其勅令ヲ出シタルノデアリマス、然ルニ三百圓ノ基礎ニ臨時手當ノ五割、即チ當、止宿料ト云フモノヲ增額スル趣意ノ案デゴザ訴訟当事者ニ對シ要求イタシマスル所ノ旅費日當、止宿料ト云フモノヲ增額スル趣意ノ案デゴザイマス、此増額ノ程度ハ凡ソ今日定メテ居ル所ノ金額ノ倍額位ノ所ヲ標準トシテ居リマスノデ、今日ハ至シテ給與ノ金額ハ低イノデゴザイマス、民事訴訟費用法ハ明治二十三年ノ制定ニナツテ居リマス、ソレデ非常ニ今日ハ低クナッテ居リマス、刑事訴訟費用ニ付キマシテハ今日ハ刑法ノ施行規定ヲ以テ定メラレマシテ、刑法施行法ガ明治四十一年ニ制定ニナツテ居リマシテ、是ハ稍、民事ノ費用ヨリモ證人等ニ要シマス所ノ金額ハ稍、餘計ニ居リマスカ、然ルニ三百圓ノ基礎ニ臨時手當ノ五割、即チ官吏ト同率ノ割増ヲシテハ餘り高過ギル恩給額ガ生ジテ來マスノデ、執達吏ノ恩給算出ハ一般ノ

フコトハ到底出來ナイ位ノ極少額ノモノデアリマス、ソレデ此金額ヲ併セテ増加イタサウト云フコトデアリマス、ソレカラ又刑事訴訟ノ費用ノ方ハ、一時的ノ施行法ト云フモノニ規定シテ居リマスノハ甚ダ隱當デアリマセスカラシテ、新ニ刑事訴訟費用法ト云フモノヲ設ケテ、ソレニ定メルト云フ考デゴザイマス、併シ唯金額ヲ上セルト云フコトデアリマシテ、此原則ニ於テ少シモ現行ノ刑事訴訟費用ノ規定ヲ設ケテ居リマス、刑法施行法ノ原則ヲ改ム際ハゴザイマセヌ次第デゴザイマス、サウシテ民事訴訟法費用ハ是ハ結局當事者ノ負担ニナリマスモノデゴザイマスガ、此刑事訴訟費用ノ方ハ有罪又ハ無罪ノ判決ノ結果ニ依リマシテ被告人ノ負擔トナルコトモ生ジマスシ、又國庫ニ於テ負擔トナルコトモ出來マスカラ、ソレカラ又被告人ガ負担ヲ致ス場合デモ徵收ノ出來ナイ場合モ出來テ來マスルカラ、幾分ガ國庫ヨリノモノガ増シマスルコトニナリマスル、併シソレモ國庫ノ負擔ト云フモノガサウ餘計ハ増ス次第デハゴザイマセヌ、丁度十二万圓餘國庫ニ於テ増シテ負擔ヲスルト云フ所ニ止リマスヤウナ次第デゴザイマス、極大略ノ説明ヲ申上ゲテ置キマス

○矢口長右衛門君 此コトハモウ疾ウニ改正ヲ要スル必要ガアッタコト、思フノデアリマスガ、寧ロ

今日マデ此儘ニナッタト云フコトハ後レテ居ルヤ

ウニ思ヒマス、是マデ御提案ニナルノ議ガナカツタノデアリマスカ

○政府委員(豊島直通君) 是マデモ此訴訟費用ノ點ニ付イテハ増加ヲシタイト云フ考ハ持ツテ居リマシタデスガ、今日マデハ此在職者ニ對スル俸給等ノ問題ガ解決セラレズニ居リマシテ、ソレガ爲ニ是等ノ證人等ニ對スル問題モ認メナカツタヤウナ次第デアリマス、今日ニ於キマシテハ總テ在職者ニ對スル支給金額ト云フモノモ、旅費ニ付テモ實費主義ヲ執ラレルヤウナコトニナリマシテ、モウスカリ事ガ一定シテ參リマシタ、從ツテ證人等ニ對スル金額ヲ決メルト云フコトニ付テ最モ適當時機ト考ヘタノデ初メテ提案ヲ致シタヤウナ次

○磯部四郎君 第九條中ニ裁判所ノ意見ヲ以テ定シテ、サウシテ各地方ノ情況等ニ依シテ各裁判所ノ意見ヲ以テ一定ニ決メテ置クノデアリマセウカ、各事件ニ付テ決メルト云フ譯デハアリマスマイナル譯デゴザイマセヌデ、其裁判所ノ管内ニ付テ二圓以下ノ金額ニ付テ決メルト云フコトニナッテ居リマス

○磯部四郎君 サウスルト例ヘバ何里位ハ一日ヲ

以テ計算スルト云フ標準ニ依シテ此地方

ナラバ一日ノ出頭一圓五十錢トカ、一圓八十錢ト

云フコトヲ地方ノ狀況ニ依シテ各裁判所ニ依シテ定メテ置ク譯デスナ

○政府委員(豊島直通君) 御尋ノ通りデゴザイマス

○委員長(加太邦憲君) 現行法ノ第二條ニ圖面ハ一枚ニ付テ金十錢トアリマスガ、今度ハ二十錢ニ改ムルヤウデスガ、之ニ依シテ衆議院デ質問ノアッタノヲ見マスト、圖面デモ物ニ依シテハ大變緻密ナモノガアル、ソレハドウナルカト云フ御尋モアリマシタヤウデアリマス、成ル程土地ノ爭ト云フヤウナコトデ、地圖ナドヲ描キマスノハ餘り精密ナモノデナイヤウデスカラ、此所ニ掲ゲテアル二十錢デ宜カラウト思ハレマスガ、何カ難カシイ餘程混雜シタ器械類ノ圖ヲ描クト云フヤウナコトガアリマシタ時ニハナカニ二十錢ドコロデナイ、二圓モ少イダラウカト思ハレルノデスガ、サウ云フ場合ニハドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(豊島直通君) 御尋ノ精密ナル圖面ト云フヤウナモノハ多ク測量ノ圖ノヤウナモノデアリマスルノデ、第二條第二項ノ但書ヲ以テ裁判所

ノ意見デ測量費ナドヲ決メマス、其方デ補ヲ付ケル考ニナッテ居リマス、此器械ナドノ圖面ト云フヤウナモノニ付テハ別ニ定ムル所ハゴザイマセヌデセヌ

○政府委員(豊島直通君) フヤウナ状況ニナッテ居リマスガ濟ミマシテモ、ドウシテモ裁判所所在地ヘ一泊シナクテ歸ルコトハ出來ナイト云フ場合ガアリマス、其場合ニモ止宿料ヲ給シナケレバナラヌ次第ス、其場合ニモ止宿料ヲ給シナケレバナラヌ次第アリマス、必ズシモ一日ニ瓦ツテ調ベヲ受クルト云フ場合ニノミ救濟スルト云フ次第デハゴザイマス

○子爵舟橋遂賢君 何デモナイコトデゴザイマスガ、滯在費ヲ止宿料ト云フコトニナッタノハ、是

提出サレルト云フヤウナ状況ニナッテ居リマス○委員長(加太邦憲君) 尚ホ伺ヒマスガ茲ニ掲ゲテアリマスル、ハツキリト額ハ定メナクテ何圓以内ト云フヤウナ方ハ裁判所デ定メルト云フヤウナ自意見ヲ以テ一定ニ決メテ置クノデアリマセウカ、各事件ニ付テ決メルト云フ譯デハアリマスマイナル譯デゴザイマセヌデ、其裁判所ノ管内ニ付テ二圓以下ノ金額ニ付テ決メルト云フコトニナッテ居リマス

○政府委員(豊島直通君) 是ハ各事件ニ付テ決メル譯デゴザイマセヌデ、其裁判所ノ管内ニ付テ二圓以下ノ金額ニ付テ決メルト云フコトニナッテ居リマス

○政府委員(豊島直通君) 此最高限度ハ、大抵倍額ニナッテ居リマスガ、最低ノ限度ハ是ハ二倍ニ止メシテ、十一條等ハ四倍ニ増額ヲシテ居ルノデアリマス、如何ニモ此鑑定人、通事等ハ五十錢ト云フ日當ハ如何ニモ僅少ナルヤウニ考ヘマスルノデアリマスルガ、少クトモ是ハ一圓位ノ日當ト云フモノハ適當ト考ヘマスルノデアリマス、地方ニ於キマシテハ、二圓以内ト云フモノヲ以テ或ハ一圓位ノ日當デモ足リル地方モアリマセウト考ヘマスルガ、鑑定人、通事ト云フ出張ノ組織ヲ以テ、裁判官ニ對シテ餘程ノ補助ヲ與ヘルト云フヤウナモノニ付キマシテハ、最低ノ一圓位ノ程度ハ相當ト思ヒマシタ次第デゴザイマス

○矢口長右衛門君 此止宿中是ハ手數ガ掛ルト云フヤウナ意味ニ執シテ宜シイノデスネ、其一事ヲ見附カレバ其時ハ止宿料ヲ拂フトカ何トカ云フコトニナリマスカ、其邊ノ御意見ハドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(豊島直通君) フヤウナ意味ニ執シテ宜シイノデスネ、其一事ヲ見附カレバ其時ハ止宿料ヲ拂フトカ何トカ云フコトニナリマスカ、其邊ノ御意見ハドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(豊島直通君) ワレタト云フコトニナリマス

○政府委員(豊島直通君) 此止宿中是ハ手數ガ掛ルト云フヤウナ意味ニ執シテ宜シイノデスネ、其一事ヲ見

付カレバ其時ハ止宿料ヲ拂フトカ何トカ云フコトニナリマスカ、其邊ノ御意見ハドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(豊島直通君) ワレハ其日ノ中ニ取調ガ濟ミマシテモ、ドウシテモ裁判所所在地ヘ一泊

シナクテ歸ルコトハ出來ナイト云フ場合ガアリマス、其場合ニモ止宿料ヲ給シナケレバナラヌ次第ス、其場合ニモ止宿料ヲ給シナケレバナラヌ次第アリマス、必ズシモ一日ニ瓦ツテ調ベヲ受クルト云フ場合ニノミ救濟スルト云フ次第デハゴザイマス

○子爵舟橋遂賢君 何デモナイコトデゴザイマスガ、滯在費ヲ止宿料ト云フコトニナッタノハ、是

ハ他ノ法律ノ釣合デ書イタト考ヘマスルガドウ
カ……

○政府委員(豊島直通君)此民事訴訟費用ダケガ
滯在費ト云フコトニナッテ居リマシタノデ、近頃ノ
分デハ他ノ法律デハ止宿料ト云フコトヲ使用スル
コトニシテ居リマス

○子爵舟橋遂賢君 イヤイツ時分カラソレガ……

○政府委員(豊島直通君)ソレヲ釣合ヲ取ル爲
ニ民事訴訟費用ノ文字ヲ止宿料ト改メマシテ、此
案ヲ止宿料ト云フコトニ改メマシタノデアリマス

○子爵舟橋遂賢君 今度改メタ止宿料ト云フ文字
ガ始メテ出來タ時ハ何時デス、チヨット見タ所デ旅
費ト云フモノニ對シテ、滯在費ガ通常デアルト思
ヒマスルガ、止宿料ト云フコトニアスト、下宿等ヲ
シテ居ルモノデアルヤウニ私ハ思フ

○政府委員(豊島直通君)是ハ刑事ノ方ノ、刑法
施行法ノ明治十四年頃、矢張り止宿料ト云フ文字
ヲ持ヘテ居リマシテ、ソレカラ尙ほ現行ノ刑法施
行法ニ於キマシテモ止宿料ト云フ文字ヲ明治四十
一年ニ制定ノ時ニ用ヒテ居リマス、其他陸海軍ノ
刑事訴訟法ノ際ニモ止宿料ト云フ文字ヲ用ヒテ居
リマス

○委員長(加太邦憲君)民事訴訟費用ノコトニ付
テハ如何デアリマスカ、其御質問ハゴザイマセヌカ
○磯部四郎君 私ハゴザイマセヌ

○矢口長右衛門君 私モゴザイマセヌ

○委員長(加太邦憲君)ソレデハ刑事訴訟費用ノ
方ニ付テ……今度ノ案ノ六條ニ日當旅費及ビ止宿
料ハ豫審ニ付テハ其終結前、公判ニ付テハ判決ノ

○政府委員(豊島直通君)是モ從來此通り刑法施
行法ノ第六十五條ニ規定サレテアリマス、ソレヲ
其儘ニ規定ヲ取りマシタノデゴザイマスガ、別ニ
裁判ニハ是ハ關係ヲ持チマセヌノデゴザイマシテ、

ドウモ刑事事件ノ證人ナドニ出ル者ハ、ヨク其
費用ノ請求ヲ致サナイデ、其儘ニシテ置ク者ガ大
云フコトニナリマスルト、甚ダ取扱上不便ヲ感シ
分ゴザイマス、テ何時マデデモ其請求ガ出來ルト
マスノデ、ソコテ豫審判事ノ豫審終結決定ヲ致シ
マスル前マデニ請求シタ時ニ給與スル、公判デハ

判法言渡前マデニ請求シタ時ニ給與スルト云フヤ
ウニ、取扱上ノ便宜デ極メマシタヤウナ次第デア
リマシテ、訴訟費用ヲ被告人ニ負擔セシムルニ付
テ、金額ヲ必ズ判決書ニ書クト云フコトハゴザイ
マセヌ、ソレハ後ニ計算シテ檢事ノ方デ徵收シテ
行クト云フコトニ相成リマスルデ、判決ニハ唯被
告人ノ訴訟費用ノ全部ヲ負擔サセルトカ、又何分
ノ一ヲ負擔サセルトカ云フヤウナコトハ、唯概括
的ノ負擔ノ言渡ヲスルト云フコトニ實際相成シテ
居リマス

○磯部四郎君 チヨット伺ヒマス、此五條ノ證人、
鑑定人、及通事ノ止宿料ハ百五圓餘ニシテ豫審判
事、受託判事又ハ裁判所之ヲ定ム、是ハ先程ノ民事
訴訟法ノト違ヒマスガ、各事件ニ付テ定メルヤウ
ニチヨット見エマスガ、サウ云フ譯ハナイノデゴザ
イマスカ、ヤッパリ受託判事ト云フモノハ各事件ニ
付テ何スル譯デアルカラ、一定ノ標準ハ裁判所モ
アルカラソレニ依ルト云フコトナラバソレデ宜シ
イデスケレドモ、チヨット此法ヲ見ルト是ハ刑事ニ
付テハ民事ト違シテ裁判所ガ一定ノモノト定メズ、
各事件ニ付受託判事ナリ豫審判事ナリ、或ハ裁判
所ナリガ之ヲ定メルト云フヤウニ見エマスガ、是
ハドウ云フコトニ解釋シテ宜イノデアリマスカ
マスカ

○磯部四郎君 第五條デゴザイマス

○政府委員(豊島直通君)是モ先づ概括シタモノ
ヲ標準ト決メマシテ、ソレデ給與シテ行クト云フ
考デゴザイマス、最モ其受託判事ニ於テ特別ニ之
ヲ決メルト云フヤウナコトハ、殆ド適用ハ無イダ

ラウト存ジマスケレドモ、是モ矢張リ此刑法施行
法第六十二條ノ規定ヲ採リマシテ、此儘ニ致シタ
ノデ、實ハ金額ダケニ付テ改正ヲスル趣意ヲ有チ

マスノデ、是等ノ規定ハ其儘ニシテ置カウト云フ
ヤウナ次第デアリマス

○矢口長右衛門君 此民事ニ付テハ無論證人其他
鑑定等ノ費用ハ被告人カラ徵收シマセウガ、刑事問
題ニ付テハ被告人カラ徵收スルコトガ出來ナイヤ
ウナ事實が多ウゴザイマスノデ、ソンナ風ナ時ハ
矢張リ裁判所ガ負擔スルコトニナリマスカ

○政府委員(豊島直通君)御尋ノ通リナ次第デ、
國庫ニ於テ徵收ガ出來ナイモノハ、ドウシテモ負
擔スルコトニ相成リマス、是ハ全部國庫ヨリシテ
豫メ給與スルコトニナリマス、被告人ガ負擔ヲス
ルト云フ言渡シヲ受ケマシテモ、金額ハ先づ國庫
ガ證人等ニ支拂ヒシテヤラナケレバナラヌノデ
アリマシテ、サウシテ被告人ガ訴訟費用ヲ負擔ス
ル言渡シヲ受ケタ後ニ被告人カラ檢事ガ徵收スル
コトニナリマス、其時被告人ガ無資力デアレバ、國

庫ノ缺損ニナリマス

○委員長(加太邦憲君)御質問アリマセヌカ……
ソレデハ討議ニ入りマス

○磯部四郎君 原案賛成
出席者左ノ如シ

(舉手者 多數)

○委員長(加太邦憲君) 別ニ御意見ガゴザイマセ
ヌケレバ決ヲ採リマス、贊成ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ
下サイ

○委員長(加太邦憲君) 全會一致、今日ハ是デ止メ
マシテ、刑法改正案ハ又追シテ日ヲ決メテ致シマス

午後二時二十四分散會

○委員長(加太邦憲君) 加太
磯部
子爵舟橋
忠順君
弓彥君

○副委員長
子爵松平
直徳君
男爵新田
忠順君
弓彥君

○委員長
子爵舟橋
忠順君
弓彥君

○司法省刑事局長 豊島
直通君

○司法書記官 皆川 治廣君

○政府委員
矢口長右衛門君

大正十年四月十二日印刷
大正十年四月十三日發行